

# 出資法人等経営状況報告書

## 1 作成年月日及び担当部署

作成年月日	令和3年8月24日	担当部署	農林水産部 農政課
-------	-----------	------	-----------

※以下は令和3年3月31日現在の内容です。

## 2 法人等の概要

法人名	公益財団法人 浦川原農業振興公社		
代表者	理事長 西山 知太郎		
	<input checked="" type="checkbox"/> 常勤	<input type="checkbox"/> 非常勤	<input checked="" type="checkbox"/> プロパー <input type="checkbox"/> 市兼務 <input type="checkbox"/> その他
所在地	新潟県上越市浦川原区顕聖寺 382 番地 1		
設立年月日	平成5年3月19日		
基本金	40,500 千円	市出捐割合	98.8%
設立目的	上越市浦川原区における農業の担い手育成、農作業の支援等を行うことにより、中山間地域の農業生産の維持並びに農地の効率的利用を図り、もって地域農業の振興に寄与することを目的とする。		
主な事業	(1) 高齢農家や兼業農家の農作業を支援する事業 (2) 高齢農家や兼業農家の農地の管理耕作を通じて農地の保全を行う事業 (3) 地域の担い手育成を図るため、農業から撤退する農家の農地利用調整を行う事業 (4) 中山間地域等直接支払制度等による地域マネジメント活動への支援事業 (5) 地域づくり活動や交流活動への参加による地域振興に貢献する事業 (6) 公共施設等維持管理事業		

## 3 役員数

(単位：人)

	常勤	非常勤	計	内訳		
				プロパー	市兼務	その他
理事	1	6	7	7	0	0
監事	0	2	2	2	0	0
計	1	8	9	9	0	0

## 4 職員数

(単位：人)

	計	内訳	
		プロパー	市兼務
正社員	2	2	0
その他	1	1	0
計	3	3	0

## 5 事業実績（概要）

令和2年3月に加工部門を譲渡したことに伴い、事業収益は前期比21,768千円減（32.8%減）の44,691千円、雑収益は5,309千円減（89.2%減）の644千円と大きく減少した。その結果、経常収益は前期比28,559千円減（35.9%減）の50,996千円となった。

また、経常費用については、加工部門の譲渡による人件費等の減少が影響し、前期比25,389千円減（31.9%減）の54,121千円となった。

この結果、当期一般正味財産増減額は、△3,779千円となり、最終的に正味財産は前期比3,965千円減の70,289千円となった。

### ○農作業支援事業

#### ・基幹農作業受託事業

農業従事者の高齢化による労働力不足や農業機械への過剰投資を抑制し農業生産の維持向上を図るため、基幹農作業を受託し農作業支援を行った。

項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	受託面積	受託面積	受託面積
耕うん	4.6 ha	3.9 ha	2.7 ha
代かき	4.2 ha	3.6 ha	3.2 ha
田植	5.2 ha	2.5 ha	3.0 ha
刈取	10.2 ha	7.7 ha	8.6 ha
延べ面積	24.2 ha	17.7 ha	17.5 ha

※ 担い手等への再委託分含む。

#### ・地域農業活性化事業

農業従事者の高齢化や後継者不足による耕作放棄地の発生防止を図るため、担い手への農地集積を推進するとともに、受け手がない農地については公社自らが担い手となり管理耕作した。

項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度
借入面積	97.4ha	94.8ha	55.5ha
公社耕作面積 (水稲作付面積)	21.3ha (17.9ha)	21.8ha (17.4ha)	19.8ha (15.4ha)
水稲収穫量 (10a 当たり収量)	82t (7.6 俵)	90t (8.7 俵)	74t (8.1 俵)

### ○公共施設等維持管理事業

公園や駅舎等の管理、市道や林道の草刈りと側溝掃除

### ○育苗センター事業

農協からの委託による。

項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度
播種枚数	41,500 枚	39,000 枚	39,000 枚

### ○地域マネジメント組織の事務を支援

集落を超えて連携し地域の課題に取り組む浦川原区農業振興会の事務局を担った。

## 6 財務状況（税抜）

（単位：千円）

項 目		平成 30 年度	平成 31 年度	令和 2 年度
		自 平成 30 年 4 月 1 日 至 平成 31 年 3 月 31 日	自 平成 31 年 4 月 1 日 至 令和 2 年 3 月 31 日	自 令和 2 年 4 月 1 日 至 令和 3 年 3 月 31 日
正味財産増減計算書	一般正味財産増減の部			
	經常収益	79,972	79,555	50,996
	基本財産運用益	4	4	4
	特定資産運用益	0	0	0
	受取会費	0	0	0
	事業収益	67,010	66,458	44,691
	受取補助金等	10,832	7,139	5,657
	その他經常収益	2,125	5,953	644
	經常費用	80,996	79,511	54,121
	事業費	77,829	75,878	50,653
	管理費	3,167	3,633	3,468
	当期經常増減額	△1,024	44	△3,126
	經常外収益	100	118	59
	經常外費用	0	706	0
	当期經常外増減額	100	△588	59
	税引前当期一般正味財産増減額	△924	△544	△3,067
	法人税等	784	235	712
	当期一般正味財産増減額	△1,708	△779	△3,779
	一般正味財産期首残高	35,060	33,352	32,573
	一般正味財産期末残高	33,352	32,573	28,794
指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	239	604	△186	
指定正味財産期首残高	40,837	41,076	41,680	
指定正味財産期末残高	41,076	41,680	41,494	
正味財産期末残高	74,428	74,253	70,289	
項 目		平成 31 年 3 月 31 日現在	令和 2 年 3 月 31 日現在	令和 3 年 3 月 31 日現在
貸借対照表	資 産	86,988	79,645	71,924
	負 債	12,560	5,391	1,635
	正味財産	74,428	74,253	70,289
	指定正味財産	41,076	41,680	41,494
	一般正味財産	33,352	32,573	28,794

※ 金額については、千円未満を四捨五入して表示しており、端数処理の関係上、決算書及び計算結果と一致しない場合があります。

## 7 市からの財政支出等

### (1) 委託額 (税込)

(単位：千円)

内訳		平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
①	公園等管理委託料	2,893	2,517	2,491	
②	市道、林道草刈料	2,224	2,455	2,382	
③					
④					
⑤					
計		5,117	4,972	4,873	

### (2) 財政援助額 (税込)

(単位：千円)

内訳		平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
①	補助金 (助成金)	1,020	1,350	1,350	
②	貸付金	0	0	0	
③	損失補償	0	0	0	
④	債務保証	0	0	0	
⑤	その他 ( )	0	0	0	
計		1,020	1,350	1,350	

## 8 今後の経営計画等

### (1) 次期事業計画

米の品質低下や米価下落など経営環境が厳しさを増す中で、公益財団法人として「定款」に掲げる理念や規程に従って、着実にその責務を果たし、地域の期待と信頼に応えていくものとする。

項目	令和3年度計画	令和2年度実績
農作業支援事業 (基幹農作業受託事業)	17.1ha	17.5ha
地域農業活性化事業 (公社耕作面積)	21.5ha	19.8ha
公共施設等維持管理事業	公園、駅舎等管理、市道、林道の草刈	
育苗センター事業	農協からの受託事業	

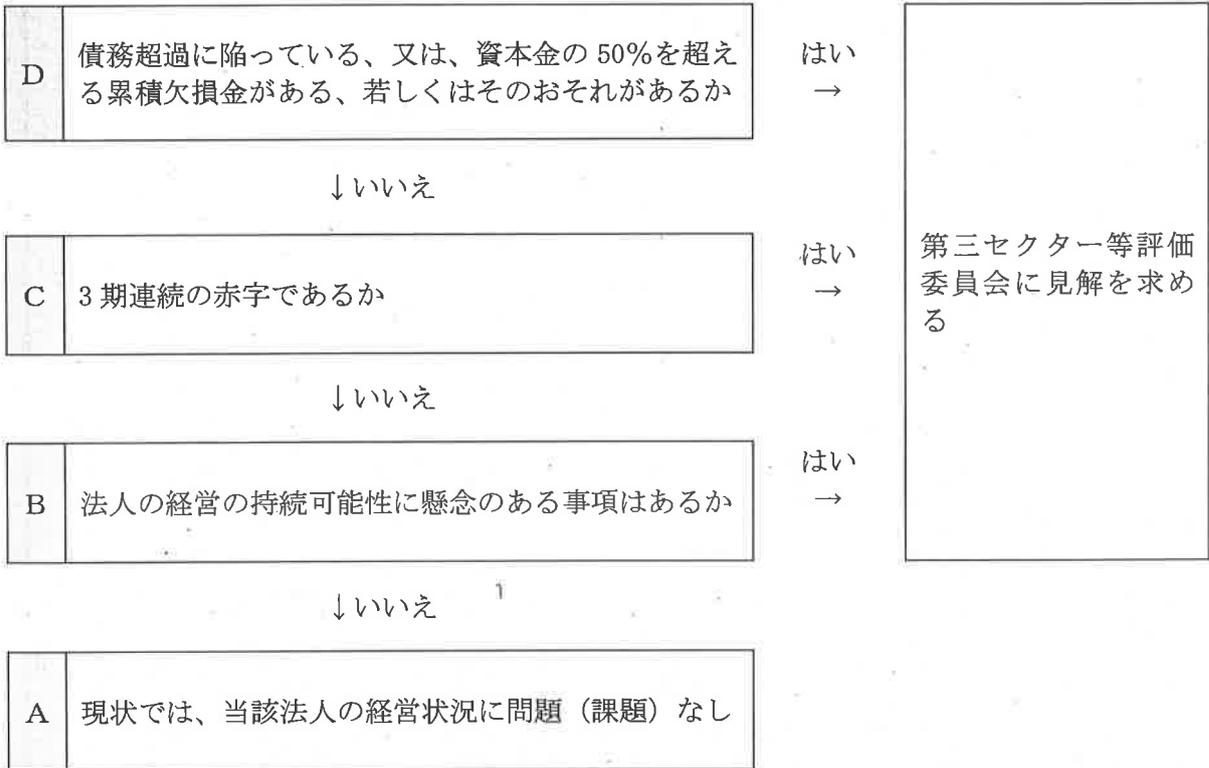
### (2) 中長期経営計画

なし

9 令和3年度 経営状況の分析・評価

(1) 第三セクター等の経営状況の分析・評価のフローチャート

※「第三セクター等に対する関与方針」から抜粋



	フローチャートによる評価基準	備考
A	経営状況に問題（課題）なし	引き続き経営努力を行う
B	法人の経営の持続可能性に懸念がある	経営健全化の可能性について、第三セクター等評価委員会に見解を求める
C	当期純利益が3期連続の単年度赤字である	
D	債務超過に陥っている、又は、資本金の50%を超える累積欠損金がある	

フローチャートによる評価	C	→ BからD評価の法人は(2)へ
<p>【特記事項】</p> <p>4年連続で正味財産が減少しているため、C評価となった。</p>		

- ・ 非営利法人においては、累積欠損金という概念がないため、初期の正味財産に対する減少分を累積欠損金と読み替える。
- ・ 「3期連続の赤字」の判断においては、「当期一般正味財産増減高」と「当期指定正味財産増減高」の合計がマイナスとなる場合は、赤字と読み替える。

(2) 令和3年度 第三セクター等評価委員会の分析・評価

第三セクター等評価委員会の評価
■ 課題あり □ 課題なし
第三セクター等評価委員会の分析
【上記評価の理由】 ① 米政策の構造的な制約もあるため、自助努力だけでの黒字化は相当に難しいが、黒字化を求めるならば、売上に見合った費用構造を作る必要がある。 ② 加工部門の売却により、他の部門や補助金などの収益に影響があるか検証が必要であり、それに伴い経費も見直す必要がある。 ③ 運営費補助があることから、給与額が適正なのか精査する必要がある。 (他公社及び同業他社(米農家等)の平均年収と比較して、差異を測る必要がある。)
【その他指摘事項等】 ④ 優先すべき事項は、当公社の黒字化なのか、当公社が赤字であっても農地を守るべきなのかを関係者間で整理すべき。 ⑤ 一義的には、援助に頼らない自立的経営を当公社に求めるべき。しかし、中山間地の農地をどうすべきか、その中で当公社に求める役割は何かなど、一段階上の議論を進めていくべき。 ⑥ 公社の将来像を見据え、中長期の経営計画を策定し、定めた方向性や目標数値に対する進捗確認をすべき。

(3) 分析・評価結果を受けての対応方針

第三セクターによる対応方針
①②③⑥ 収入増が見込めるコメ品種の作付けや理事報酬の削減等、これまでも収入増加と経費削減に努めており、経営改善に向けた取組を今後も継続する。 本年度、市担当課の協力を得て、中期経営計画を策定する予定であり、加工部門譲渡による影響や給与額の精査、費用構造の確認など指摘のあった視点でも検討を行い、作成を進める。
市担当部署による対応方針
③ 給与額については、運営費補助の補助元として、市が他の公社等と比較し、検証を行う。 ④ 災害防止の役割等も担う中山間地域の農地を保全するため、浦川原農業振興公社は自らの耕作や地域の担い手への農地の利用調整等を行っている。優先すべきは農地の保全であるが、同公社の経営を考えると、赤字額を負担し続けて受け手のいない全ての農地を引き受けることはできないと考える。 ⑤⑥ 同公社は中山間地域の農地保全、農作業や担い手の支援等の役割を担う組織であり、浦川原区内には同様の役割を担う組織がないため、その役割を担う同公社に対し、市からの一定の支援はやむを得ないと考える。しかしながら、同公社でも赤字額の縮減に向けた取組が必要であることから、中期経営計画の策定を支援するとともに、経営改善に向けた方策を公社と一緒に検討する。

10 令和2年度 第三セクター等評価委員会の分析・評価に対する対応状況

<p>令和2年度 第三セクター等評価委員会の分析・評価【概要】</p>
<p>① 資金の流動性が確保されており、借入金の返済もないため、資金繰りは安定しているものの、市における財政支出に頼らざるを得ない状況は続いている。市からの委託料収入や運営費補助に依存せずに黒字化を望むのであれば、業務量に見合った人員体制となっているか検証が必要である。</p> <p>② 令和2年度は増員しているが、当該年度の収支計画はマイナスであり、将来的な計画も作成されていない。毎年度の赤字は市が補てんしていることから、市としても補てんの内容を検証するとともに、将来的な市の負担を見込む上でも、公社として中長期的な計画を策定すべきである。</p> <p>③ 更なるキャッシュ・フローの健全化に向けて部門ごとの事業分析の検討や財務状況を把握すべきである。</p>
<p>第三セクターによる対応状況</p>
<p>① 農作業においては、経費の削減に向けて正規職員数を最低限の人員数とし、農繁期に必要な人員を臨時職員で確保しているほか、役員の勤務時間を変更し報酬を削減するなど、経費の削減を図った。また、令和2年3月の農産加工部門の譲渡に伴い、人件費を縮減した。</p> <p>② 令和2年度中での中長期計画の策定には至らなかったため、市担当課の協力を得て、令和3年度中の策定を目指す。</p> <p>③ 評議会や理事会において、運営状況を公表し、現状の財務状況を把握するとともに、対応方針について検討を行った。</p>
<p>市担当部署による対応状況</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・同公社と経営健全化に向けた協議を行った。</li> <li>・令和3年度も引き続き協議を重ね、経営改善に向けた取組の方向性について検討し、令和3年度中に中長期計画を策定するよう支援する。</li> </ul>



# 事業報告及び決算書 (案)

自 令和 2年 4月 1日

至 令和 3年 3月31日

公益財団法人 浦川原農業振興公社

新潟県上越市浦川原区顕聖寺 382 番地 1

## 1. 農作業支援事業の実績

町内名	畦ぬり(春)		春耕うん		春代かき		田植		溝切り		刈取り		畦ぬり(秋)		秋耕うん		秋代かき	
	件数	長さ m	件数	面積 a	件数	面積 a	件数	面積 a	件数	面積 a	件数	面積 a	件数	長さ m	件数	面積 a	件数	面積 a
有島	2	734.0	3	71.5	4	85.7	3	110.8	1	9.2	6	246.5						
頭聖寺			2	8.1	1	7.1	1	8.3	1	8.3	1	8.3						
上岡			1	80.9	1	80.9					2	31.7						
横川							1	31.0			1	31.0						
日向			1	4.0														
下柿野											3	66.1			1	11.4		
上柿野																		
山本																		
今熊							1	62.4			1	62.4						
長走	2	177.0									1	30.2	3	298.0				
菱田			2	37.8	2	37.8	2	37.8	1	7.4	2	37.8						
熊沢					1	30.0											1	30.0
横住											1	12.4						
真光寺									1	87.5	2	85.6						
虫川	1	191.0	2	19.9	2	19.9	1	14.1	1	5.7								
中猪子田			1	20.7	1	13.7	1	13.7	2	33.9	4	120.9						
上猪子田											1	52.3						
小猪生田							1	17.2			2	47.6						
小谷島			1	11.0	1	11.0			1	11.0	2	25.9						
作業委託 合計	5	1,102.0	13	253.7	13	286.0	11	295.2	8	163.1	29	858.7	3	298.0	1	11.4	1	30.0
作業再委託			2	19.9	3	33.5	2	27.8			1	13.7						
公社受託 公社管理 耕作	5	1,102.0	11	233.8	10	252.4	9	267.4	8	163.1	28	845.0	3	298.0	1	11.4	1	30.0
耕作	-	-	-	1,536.0	-	1,536.0	-	1,536.0	-	1,536.0	-	1,536.0	-	-	-	-	-	-
総合計	5	1,120.0	-	1,789.7	-	1,822.0	-	1,831.2	-	1,699.1	-	2,394.7	3	298.0	1	11.4	1	30.0

## 2. 地域農業活性化事業

農地保有量 55.5 ha  
 貸付 35.7 ha  
 公社管理耕作 19.8 ha

### 3.公共施設等維持管理事業

#### (1) 公園等管理

事業の名称等	場所	作業内容
浦川原第1工業団地緑地帯維持管理(草刈)業務	日向・印内	緑地帯草木刈払
国道沿線街路樹等維持管理業務	虫川	芝生管理(刈込)・街路樹管理・街路樹冬囲い・街路樹冬囲い外し
県道沿線街路樹等維持管理業務	真光寺	芝生管理(刈込)・街路樹管理・街路樹冬囲い・街路樹冬囲い外し
桜づつみ公園維持管理業務(その2)委託	長走	堤防草刈
高齢者生活福祉センター緑化木保安管理	顕聖寺	緑化木冬囲い・冬囲い外し
うらがわら駅樹木等管理・冬囲取付取外業務委託	顕聖寺	駅舎下見板取付け外し・緑化木冬囲い・緑化木冬囲い外し
虫川大杉駅樹木等管理・冬囲取付取外業務委託	虫川	花壇除草・駅舎下見板取付け外し・緑化木冬囲い・緑化木冬囲い外し
谷ふれあいパーク維持管理(除草)委託	谷	芝生刈払・花壇維持管理
沢口ふるさと公園維持管理業務(除草)委託	中猪子田	芝生・植栽地管理(刈込、除草、施肥) テングス病害虫予察

#### (2) 市道・林道等管理

事業の名称等	作業内容
市道 浦川原区 安塚・谷・牧線 小蒲生田上猪子田線 杉坪線 東俣上柿野線 中猪子田小蒲生田線 蕨岡中下線	草木除去(刈払)×2回
林道 顕聖寺釜淵線除草業務委託	道路沿線除草

#### (3) 育苗センター事業

播種枚数 39,000枚  
                   中苗 7,000枚  
                   稚苗 32,000枚

#### 4.理事会・評議員会の開催状況

月 日	会議・研修名及び場所	内 容
2. 6. 9	令和2年度第1回理事会	1. 平成31年度事業報告及び決算(案)の承認について 1. 評議員会開催日程・提出議案について(案) 1. 常勤役員に対する役員賞与の支給について(案)
2. 6.24	令和2年度第1回評議員会	1. 平成31年度事業報告及び決算(案)について 1. 理事・監事・評議員の改選について
2. 6.24	令和2年度第2回理事会(臨時)	1.代表理事(理事長)・副理事長の互選について
2.12.23	令和2年度第3回理事会(臨時)	1. 業務報告
3. 3.23	令和2年度第4回理事会	1. 令和3年度事業計画(案)並びに予算(案)について 1. 重要な財産の取得について(案) 1. 重要な使用人の選任について(案)

#### 5.主な会議・研修会等参加状況

月 日	会議・研修名	場 所	参加者名
4.27	浦川原物産館利用組合総会(書面表決：役員のみ出席)	J A浦川原支店	宮川事務局長
6. 2	浦川原物産館利用組合役員会	J A浦川原支店	宮川事務局長
6. 3	そば作付現地確認		宮川事務局長
6. 4	第1回浦川原支店農業振興会議	J A浦川原支店	宮川事務局長
6.23	令和2年度農業政策に関する事業説明会	浦川原地区公民館	宮川事務局長
7. 2	農地中間管理事業の推進に関する研修会	新潟市	宮川事務局長
7.14	浦川原区農業振興会監査・役員会	公社事務所	西山理事長・宮川事務局長・塩崎事務局長次長
7.27	第三セクター評価委員会に関する聴取	公社事務所	西山理事長・宮川事務局長・塩崎事務局長次長
7.28	浦川原区農業振興会全体会議・研修会	浦川原区コミュニティプラザ	西山理事長・宮川事務局長・塩崎事務局長次長
8. 3	浦川原物産館利用組合役員会	J A浦川原支店	宮川事務局長
8. 7	上越市中山間地域元気な農業づくり推進協議会	上越市役所	宮川事務局長
8.18	令和2年産米出荷対策会議	安塚区コミュニティプラザ	宮川事務局長
8.21	多面的機能支払交付金に係る現地確認	対象農用地	宮川事務局長
9. 2	印内・山印内の耕作放棄に係る打合会議	浦川原区総合事務所	西山理事長・宮川事務局長
9.29	印内・山印内の耕作放棄に係る打合会議	浦川原区総合事務所	西山理事長・宮川事務局長
10.13	浦川原物産館利用組合役員会	J A浦川原支店	宮川事務局長
11.10	上越市農業再生協議会幹事会	J A本店別館	宮川事務局長
11.10	浦川原区認定農業者会役員会	公社事務所	宮川事務局長
11.27	第2回浦川原支店農業振興会議	J A浦川原支店	宮川事務局長
12. 1	令和2年度農作業安全管理者(養成)研修会	J A上越支店	小田主事
12. 2	浦川原区認定農業者会研修会	浦川原区コミュニティプラザ	宮川事務局長
12. 8	令和2年度農作業安全管理者(養成)研修会	J A上越支店	小田主事
12.11	上越米粉研究会反省検討会	三和区	宮川事務局長
12.16	浦川原産米 品質・収量向上研修会	浦川原区コミュニティプラザ	宮川事務局長
1.21	浦川原物産館利用組合役員会	J A浦川原支店	宮川事務局長
1.26	上越市農業再生協議会幹事会	J A本店別館	宮川事務局長
1.28	上越市農業再生協議会幹事会	J A本店別館	西山理事長
2. 9	第1回浦川原区イノシシ被害防止対策検討会	浦川原地区公民館	宮川事務局長
2.29	浦川原区農業振興会役員会	公社事務所	西山理事長・宮川事務局長
2.25	浦川原物産館利用組合役員会	J A浦川原支店	宮川事務局長
3.17	令和3年度産米品質向上決起集会	浦川原区コミュニティプラザ	西山理事長・宮川事務局長
3.18	令和3年度に向けた中山間地域等直接支払交付金制度に関する説明会	浦川原地区公民館	宮川事務局長
3.23	第2回浦川原区イノシシ被害防止対策検討会	浦川原地区公民館	宮川事務局長
3.25	上越米粉研究会役員会	三和区	宮川事務局長

## 事業報告附属明細書

事業報告を補足する事項はありません。



# 貸借対照表

令和 3年 3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現 金 預 金	650,646	6,405,513	△ 5,754,867
積 立 金	0	829,634	△ 829,634
未 収 金	4,640,620	7,184,767	△ 2,544,147
立 替 金	55,061	182,815	△ 127,754
流動資産合計	5,346,327	14,602,729	△ 9,256,402
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産引当預金	40,500,000	40,500,000	0
基本財産合計	40,500,000	40,500,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	0	58,865	△ 58,865
減価償却引当資産	4,722,546	4,002,133	720,413
公益目的運用資産	1,253,133	1,253,133	0
農業用機械更新引当資産	3,430,000	5,000,000	△ 1,570,000
農業用機械	2,927,142	3,468,530	△ 541,388
特定資産合計	12,332,821	13,782,661	△ 1,449,840
(3) その他固定資産			
建物	3,196,339	3,327,858	△ 131,519
車両運搬具	733,491	2,220,796	△ 1,487,305
什器備品	1,460,618	1,707,397	△ 246,779
農業用機械	8,320,122	3,468,963	4,851,159
預託金	24,130	24,130	0
出資	10,000	10,000	0
その他固定資産合計	13,744,700	10,759,144	2,985,556
固定資産合計	66,577,521	65,041,805	1,535,716
資産合計	71,923,848	79,644,534	△ 7,720,686
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
未払金	1,575,760	5,264,869	△ 3,689,109
預り金	59,433	67,349	△ 7,916
流動負債合計	1,635,193	5,332,218	△ 3,697,025
2. 固定負債			
退職給付引当金	0	58,865	△ 58,865
固定負債合計	0	58,865	△ 58,865
負債合計	1,635,193	5,391,083	△ 3,755,890
<b>III 正味財産の部</b>			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	41,494,181	41,680,081	△ 185,900
(うち基本財産への充当額)	40,500,000	40,500,000	0
(うち特定資産への充当額)	994,181	1,180,081	△ 185,900
2. 一般正味財産	28,794,474	32,573,370	△ 3,778,896
(うち特定資産への充当額)	11,338,640	12,543,715	△ 1,205,075
正味財産合計	70,288,655	74,253,451	△ 3,964,796
負債及び正味財産合計	71,923,848	79,644,534	△ 7,720,686

## 貸借対照表内訳表

令和 3年 3月31日現在

(単位：円)

科 目	公益目的事業	収益事業	法人会計	合 計
<b>I 資産の部</b>				
<b>1. 流動資産</b>				
現金預金	△ 13,218,854	24,297,859	△ 10,428,359	650,646
未収替金	1,710,490	2,926,292	3,838	4,640,620
立替金	55,061	0	0	55,061
他会計勘定	△ 6,093,233	16,606,760	△ 10,513,527	0
流動資産合計	△ 17,546,536	43,830,911	△ 20,938,048	5,346,327
<b>2. 固定資産</b>				
<b>(1) 基本財産</b>				
基本財産引当預金	0	0	40,500,000	40,500,000
基本財産合計	0	0	40,500,000	40,500,000
<b>(2) 特定資産</b>				
減価償却引当資産	4,722,546	0	0	4,722,546
公益目的運用資産	1,253,133	0	0	1,253,133
農業機械更新引当資産	3,430,000	0	0	3,430,000
農業用機械	2,927,142	0	0	2,927,142
特定資産合計	12,332,821	0	0	12,332,821
<b>(3) その他固定資産</b>				
建物	3,196,339	0	0	3,196,339
車両運搬具	733,491	0	0	733,491
什器備品	1,214,473	0	246,145	1,460,618
農業用機械	8,320,122	0	0	8,320,122
預託金	24,130	0	0	24,130
出資	0	0	10,000	10,000
その他固定資産合計	13,488,555	0	256,145	13,744,700
固定資産合計	25,821,376	0	40,756,145	66,577,521
資産合計	8,274,840	43,830,911	19,818,097	71,923,848
<b>II 負債の部</b>				
<b>1. 流動負債</b>				
未払金	187,832	1,344,400	43,528	1,575,760
預り金	45,209	7,445	6,779	59,433
流動負債合計	233,041	1,351,845	50,307	1,635,193
負債合計	233,041	1,351,845	50,307	1,635,193
<b>III 正味財産の部</b>				
<b>1. 指定正味財産</b>				
指定正味財産合計	994,181	0	40,500,000	41,494,181
(うち基本財産への充当額)	0	0	40,500,000	40,500,000
(うち特定資産への充当額)	1,497,834	△ 503,653	0	994,181
<b>2. 一般正味財産</b>				
(うち特定資産への充当額)	7,047,618	42,479,066	△ 20,732,210	28,794,474
(うち特定資産への充当額)	12,422,856	△ 1,084,216	0	11,338,640
正味財産合計	8,041,799	42,479,066	19,767,790	70,288,655
負債及び正味財産合計	8,274,840	43,830,911	19,818,097	71,923,848

# 正味財産増減計算書

令和 2年 4月 1日から令和 3年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用利益	4,049	4,061	△ 12
基本財産受取利息	4,049	4,061	△ 12
事業収益	44,690,500	66,458,478	△ 21,767,978
地域農業支援事業収益	27,584,245	27,307,534	276,711
農作業受託収益	5,031,631	4,521,476	510,155
管理耕作事業収益	22,552,614	22,786,058	△ 233,444
地域活性化事業収益	4,325,472	4,783,060	△ 457,588
農地賃付料収益	3,530,694	4,437,391	△ 906,697
農地管理手数料収益	102,778	128,711	△ 25,933
農地中間管理事業収益	692,000	216,958	475,042
農産物加工事業収益	0	23,919,921	△ 23,919,921
加工品等販売収益	0	23,361,861	△ 23,361,861
販売等雑収	0	558,060	△ 558,060
公共施設等維持管理受託事業収益	12,780,783	10,447,963	2,332,820
育苗施設等管理作業受託収益	5,893,645	5,321,876	571,769
公道施設等除雪作業受託収益	5,062,488	4,981,837	80,651
受取補助金等	1,824,650	144,250	1,680,400
受取国庫補助金	5,656,950	7,139,409	△ 1,482,459
受取所得補正金	2,470,765	3,770,600	△ 1,299,835
受取地方公共団体補助金	2,470,765	3,770,600	△ 1,299,835
受取直接支払運営費補助金	2,802,085	3,068,617	△ 266,532
受取農業公社運営補助金	1,109,085	1,152,617	△ 43,532
受取その他補助金等	1,350,000	1,350,000	0
受取の補助金等	343,000	566,000	△ 223,000
受取の補助金等	185,900	300,192	△ 114,292
受取の補助金等	198,200	0	198,200
受取の補助金等	198,200	0	198,200
雑収	644,020	5,952,636	△ 5,308,616
受取利息	274	427	△ 153
雑収	643,746	5,952,209	△ 5,308,463
経常収益計	50,995,519	79,554,584	△ 28,559,065
(2) 経常費用			
役員料	50,653,439	75,877,538	△ 25,224,099
報手賃	540,000	1,210,000	△ 670,000
賃借料	13,572,515	15,736,130	△ 2,163,615
賃借料	5,659,819	9,521,243	△ 3,861,424
賃借料	0	96,513	△ 96,513
賃借料	2,519,352	2,949,700	△ 430,348
賃借料	1,800	9,670	△ 7,870
賃借料	550,009	809,493	△ 259,484
賃借料	4,707,027	3,731,627	975,400
賃借料	132,000	52,080	79,920
賃借料	123,022	436,013	△ 312,991
賃借料	2,178,617	2,796,079	△ 617,462
賃借料	31,476	57,396	△ 25,920
賃借料	2,671,833	5,704,137	△ 3,032,304
賃借料	248,435	4,639,704	△ 4,391,269
賃借料	1,477,980	1,837,420	△ 359,440
賃借料	1,166,223	1,645,320	△ 479,097
賃借料	185,997	971,135	△ 785,138
賃借料	9,674,645	12,322,717	△ 2,648,072
賃借料	91,892	141,639	△ 49,747
賃借料	1,175,853	515,164	660,689
賃借料	2,445,000	3,476,974	△ 1,031,974
賃借料	671,706	1,082,223	△ 410,517
賃借料	244,561	265,168	△ 20,607
賃借料	578,252	1,049,271	△ 471,019
賃借料	5,425	7,921	△ 2,496
賃借料	0	3,777,611	△ 3,777,611
賃借料	0	351,168	△ 351,168
賃借料	0	684,022	△ 684,022

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
管 理 費	3,467,641	3,633,039	△ 165,398
役員料	490,000	300,392	189,608
給付	977,340	653,040	324,300
旅費	224,945	156,142	68,803
交通費	0	14,760	△ 14,760
通信費	192,778	356,285	△ 163,507
消耗品	89,605	32,810	56,795
修繕費	46,678	96,175	△ 49,497
光熱費	688	24,200	△ 23,512
諸支	268,294	277,396	△ 9,102
支	341,310	676,261	△ 334,951
支	104,260	118,580	△ 14,320
支	0	13,168	△ 13,168
支	278,089	285,416	△ 7,327
支	4,154	946	3,208
支	433,400	595,950	△ 162,550
支	16,100	31,518	△ 15,418
経常費用計	54,121,080	79,510,577	△ 25,389,497
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 3,125,561	44,007	△ 3,169,568
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 3,125,561	44,007	△ 3,169,568
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
固定資産売却益	0	118,425	△ 118,425
建物売却益	0	80,814	△ 80,814
構築物売却益	0	37,611	△ 37,611
退職給付引当金戻入	58,865	0	58,865
経常外収益計	58,865	118,425	△ 59,560
(2) 経常外費用			
固定資産売却損	0	542,837	△ 542,837
建物売却損	0	84,502	△ 84,502
構築物売却損	0	37,000	△ 37,000
農業用機械売却損	0	421,325	△ 421,325
什器備品売却損	0	5	△ 5
固定資産除却損	0	5	△ 5
自動車両運搬具除却損	0	163,171	△ 163,171
農業用機械除却損	0	1	△ 1
経常外費用計	0	706,008	△ 706,008
当期経常外増減額	58,865	△ 587,583	646,448
税引前当期一般正味財産増減額	△ 3,066,696	△ 543,576	△ 2,523,120
法人税、住民税及び事業税	712,200	235,000	477,200
当期一般正味財産増減額	△ 3,778,896	△ 778,576	△ 3,000,320
一般正味財産期首残高	32,573,370	33,351,946	△ 778,576
一般正味財産期末残高	28,794,474	32,573,370	△ 3,778,896
II 指定正味財産増減の部			
受取補助金等	0	904,000	△ 904,000
受取地方公共団体補助金	0	904,000	△ 904,000
一般正味財産への振替額	△ 185,900	△ 300,192	114,292
一般正味財産への振替額	△ 185,900	△ 300,192	114,292
一般正味財産への振替額	△ 185,900	△ 300,192	114,292
当期指定正味財産増減額	△ 185,900	603,808	△ 789,708
指定正味財産期首残高	41,680,081	41,076,273	603,808
指定正味財産期末残高	41,494,181	41,680,081	△ 185,900
III 正味財産期末残高	70,288,655	74,253,451	△ 3,964,796

# 正味財産増減計算書内訳表

令和 2年 4月 1日から令和 3年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業	収益事業	法人会計	合 計
		施設維持管理		
<b>I 一般正味財産増減の部</b>				
<b>1. 経常増減の部</b>				
<b>(1) 経常収益</b>				
基本財産運用益	0	0	4,049	4,049
基本財産受取利息	0	0	4,049	4,049
事業収益	31,909,717	12,780,783	0	44,690,500
地域農業支援事業収益	27,584,245	0	0	27,584,245
農作業受託収益	5,031,631	0	0	5,031,631
管理耕作事業収益	22,552,614	0	0	22,552,614
地域活性化事業収益	4,325,472	0	0	4,325,472
農地貸付料収益	3,530,694	0	0	3,530,694
農地管理手数料収益	102,778	0	0	102,778
農地中間管理事業収益	692,000	0	0	692,000
公共施設等維持管理受託事業収益	0	12,780,783	0	12,780,783
育苗施設作業受託収益	0	5,893,645	0	5,893,645
公共施設等管理作業受託収益	0	5,062,488	0	5,062,488
道路等除雪作業受託収益	0	1,824,650	0	1,824,650
受取補助金等	5,106,950	0	550,000	5,656,950
受取国庫補助金	2,470,765	0	0	2,470,765
経営所得安定対策収益	2,470,765	0	0	2,470,765
受取地方公共団体補助金	2,252,085	0	550,000	2,802,085
直接支払交付金収益	1,109,085	0	0	1,109,085
農業公社運営費補助金収益	800,000	0	550,000	1,350,000
その他補助金等	343,000	0	0	343,000
受取補助金等振替額	185,900	0	0	185,900
その他補助金	198,200	0	0	198,200
その他補助金等収益	198,200	0	0	198,200
雑収益	584,660	0	59,360	644,020
受取利息	0	0	274	274
雑収益	584,660	0	59,086	643,746
経常収益計	37,601,327	12,780,783	613,409	50,995,519
<b>(2) 経常費用</b>				
事業費	43,961,931	6,691,508	0	50,653,439
役員報酬	430,000	110,000	0	540,000
給料	11,890,844	1,681,671	0	13,572,515
臨時雇賃	1,830,250	3,829,569	0	5,659,819
福利費	2,251,190	268,162	0	2,519,352
旅費	1,800	0	0	1,800
通費	550,009	0	0	550,009
減価償却費	4,707,027	0	0	4,707,027
消耗品費	132,000	0	0	132,000
什器備品費	120,062	2,960	0	123,022
修繕費	2,178,617	0	0	2,178,617
図書費	31,476	0	0	31,476
図資費	2,643,433	28,400	0	2,671,833
燃料費	248,435	0	0	248,435
燃費	1,477,980	0	0	1,477,980
光熱費	1,166,223	0	0	1,166,223
賃借料	185,997	0	0	185,997
広告費	9,674,645	0	0	9,674,645
保険料	91,892	0	0	91,892
租税公課	1,175,853	0	0	1,175,853
支払手数料	1,676,124	768,876	0	2,445,000
委託費	671,706	0	0	671,706
支払利息	242,691	1,870	0	244,561
支払利息	578,252	0	0	578,252
支払利息	5,425	0	0	5,425

(単位：円)

科 目	公益目的事業	収益事業	法人会計	合 計
		施設維持管理		
管 理 費	0	0	3,467,641	3,467,641
役員報酬	0	0	490,000	490,000
給付金	0	0	977,340	977,340
福利厚生	0	0	224,945	224,945
通信費	0	0	192,778	192,778
消耗品	0	0	89,605	89,605
修繕費	0	0	46,678	46,678
光熱費	0	0	688	688
賃借料	0	0	268,294	268,294
保険料	0	0	341,310	341,310
支払手数料	0	0	104,260	104,260
委託料	0	0	278,089	278,089
雑費	0	0	4,154	4,154
	0	0	433,400	433,400
	0	0	16,100	16,100
経常費用計	43,961,931	6,691,508	3,467,641	54,121,080
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 6,360,604	6,089,275	△ 2,854,232	△ 3,125,561
評価損益等計	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 6,360,604	6,089,275	△ 2,854,232	△ 3,125,561
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
退職給付引当金戻入	58,865	0	0	58,865
退職給付引当金戻入	58,865	0	0	58,865
経常外収益計	58,865	0	0	58,865
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	58,865	0	0	58,865
他会計振替額前当期一般正味財産増減額	△ 6,301,739	6,089,275	△ 2,854,232	△ 3,066,696
他会計振替額	2,815,594	△ 3,273,682	458,088	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 3,486,145	2,815,593	△ 2,396,144	△ 3,066,696
法人税、住民税及び事業税	0	712,200	0	712,200
当期一般正味財産増減額	△ 3,486,145	2,103,393	△ 2,396,144	△ 3,778,896
一般正味財産期首残高	10,533,763	40,375,673	△ 18,336,066	32,573,370
一般正味財産期末残高	7,047,618	42,479,066	△ 20,732,210	28,794,474
II 指定正味財産増減の部				
一般正味財産への振替額	△ 185,900	0	0	△ 185,900
一般正味財産への振替額	△ 185,900	0	0	△ 185,900
一般正味財産への振替額	△ 185,900	0	0	△ 185,900
当期指定正味財産増減額	△ 185,900	0	0	△ 185,900
指定正味財産期首残高	1,180,081	0	40,500,000	41,680,081
指定正味財産期末残高	994,181	0	40,500,000	41,494,181
III 正味財産期末残高	8,041,799	42,479,066	19,767,790	70,288,655

# 財産目録

令和 3年 3月31日現在

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動資産)	普通預金		(591,986)	
		えちご上越農業協同組合 浦川原支店 普通預金	運転資金として保有している 500,022	
		えちご上越農業協同組合 浦川原支店 普通預金	運転資金として保有している 91,964	
	定期預金	えちご上越農業協同組合 浦川原支店 普通預金	運転資金として保有している 58,660	
	未収金 立替金	浦川原農産物加工組合他 職員	農産物加工事業譲渡代他 雇用保険料 4,640,620 55,061	
流動資産合計			5,346,327	
(固定資産)	基本財産		(40,500,000)	
	基本財産引当預金	えちご上越農業協同組合 浦川原支店 定期預金	運用益を法人全般の財源 として使用している 40,500,000	
	特定資産	減価償却引当資産	えちご上越農業協同組合 浦川原支店 定期預金	固定資産の購入、修繕に 備えたもの 4,722,546
		公益目的運用資産	えちご上越農業協同組合 浦川原支店 定期預金	公益目的保有財産 運用益を公益目的事業の財源 として使用している 1,253,133
		農業機械更新引当資産	えちご上越農業協同組合 浦川原支店 定期預金	農業機械の更新に備えたもの 3,430,000
	その他固定資産	農業用機械	上越市 施肥播種機他	公益事業で使用している 2,927,142
		建物	上越市 車庫屋根張替工事	公益事業で使用している 3,196,339
		車両運搬具	上越市 2tトラック他	公益事業で使用している 733,491
		什器備品	上越市 低温貯蔵庫他	公益目的保有財産及び公益目的事業、 法人運営全般で使用している 1,460,618
		農業用機械	上越市 イセキ4条他	公益目的保有財産及び公益目的事業 で使用している 8,320,122
		預託金	上越市 リサイクル預託金	公益目的事業で使用している 24,130
		出資金	えちご上越農業協同組合 浦川原支店 出資金	運用益を管理運営の財源 として使用している 10,000
	固定資産合計			66,577,521
	資産合計			71,923,848
	(流動負債)	未払金	高田税務署他	令和2年度消費税他 1,575,760
預り金		職員	雇用保険料 59,433	
流動負債合計			1,635,193	
負債合計			1,635,193	
正味財産			70,288,655	

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

#### (1) 固定資産の減価償却の方法

定額法による。

#### (2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式による。

### 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産引当預金	40,500,000	0	0	40,500,000
小 計	40,500,000	0	0	40,500,000
特定資産				
退職給付引当資産	58,865	0	58,865	0
減価償却引当資産	4,002,133	2,000,000	1,279,587	4,722,546
公益目的運用資産	1,253,133	0	0	1,253,133
農業機械更新引当資産	5,000,000	3,430,000	5,000,000	3,430,000
農業用機械	3,468,530	0	541,388	2,927,142
小 計	13,782,661	5,430,000	6,879,840	12,332,821
合 計	54,282,661	5,430,000	6,879,840	52,832,821

### 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対す る額)
基本財産				
基本財産引当預金	40,500,000	(40,500,000)	0	0
小 計	40,500,000	(40,500,000)	0	0
特定資産				
減価償却引当資産	4,722,546	0	(4,722,546)	0
公益目的運用資産	1,253,133	0	(1,253,133)	0
農業機械更新引当資産	3,430,000	0	(3,430,000)	0
農業用機械	2,927,142	(994,181)	(1,932,961)	0
小 計	12,332,821	(994,181)	(11,338,640)	0
合 計	52,832,821	(41,494,181)	(11,338,640)	0

### 4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科 目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
特定資産			
農業用機械	3,785,940	858,798	2,927,142
小 計	3,785,940	858,798	2,927,142
その他固定資産			
建物	3,985,453	789,114	3,196,339
車両運搬具	8,896,663	8,163,172	733,491
什器備品	2,765,038	1,304,420	1,460,618
農業用機械	25,870,000	17,549,878	8,320,122
小 計	41,517,154	27,806,584	13,710,570
合 計	45,303,094	28,665,382	16,637,712

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
畑作物の直接支払交付金	北陸農政局	0	490,100	490,100	0	
水田活用の直接支払交付金	北陸農政局	0	1,980,665	1,980,665	0	
運営費補助金	上越市	0	1,350,000	1,350,000	0	
中山間地域等直接支払交付金	上越市	0	954,256	954,256	0	
上越市中山間地域農産物生産拡大事業補助金	上越市	0	343,000	343,000	0	
土づくり資材助成金	えちご上越農業協同組合	0	178,200	178,200	0	
中山間地域等直接支払交付金	谷集落協定	0	100,738	100,738	0	
中山間地域等直接支払交付金	飯室集落協定	0	54,091	54,091	0	
新潟県収入保険加入加速化事業助成金	新潟県農業共済組合	0	20,000	20,000	0	
合 計		0	5,471,050	5,471,050	0	

6. 指定正味財産から一般正味財産への振り替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振り替額の内訳は、次のとおりである。

内 容	金 額
経常収益への振り替額	
減価償却費計上による振り替額	185,900
合 計	185,900

## 監査報告書

公益社団法人 浦川原農業振興公社  
代表理事 西山 知太郎 殿

令和 3 年 6 月 4 日

監事 田原 敏行 

監事 竹内 純 

私たち監事は、令和2年4月1日から令和3年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

### 1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

### 2 監査意見

#### (1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

#### (2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益（正味財産増減）の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

以上

# 事業計画及び予算書 (案)

自 令和 3年 4月 1日

至 令和 4年 3月 31日

公益財団法人 浦川原農業振興公社

新潟県上越市浦川原区顕聖寺 382 番地 1

# 令和3年度事業計画書(案)

## 1. 基本方針

### (1) 現状と展望

令和3年度の事業計画策定にあたり、世界中に広がりを見せる新型コロナウイルス感染症など、先が見通せない状況が続く中、当法人を取り巻く問題や組織運営上の課題などを把握し、正確に認識することが、これからの経営向上を考えるためにも極めて重要である。

当法人の経営にとって最大の問題は、新型コロナウイルス感染症の収束が見通せない中、外食産業の低迷による農産物需要の落ち込み、特に米の需要減退がもたらす影響である。

主食用米の消費低迷に加え、酒米需要が極端な落ち込みにより、当法人の水稲作付における品種構成は、飼料用米・加工用米・米粉用米へのシフトにより、国・県の支援策を活用し、収益を確保することに注力することが重要である。

更に、コロナ以外のごく数年の傾向として、豪雨災害や高温障害による米の品質低下がある。

特に20年産米の検査成績では、浦川原産米が上越地域で最低ランクの成績であったという点は、数年おきに繰り返されてきた実態もあり、米の品質向上は浦川原区全体として取り組まなければならない問題である。

こうした問題が発生する都度「基本技術の励行」として指導が繰り返されてきたが、高齢化や小規模兼業といった事情とも重なり、技術の劣化や米作りへの意欲の低下が指摘されている。

このような浦川原区が抱える課題を共有し、今年の稲作で品質を向上させようと、当法人が事務局を務める浦川原区農業振興会が浦川原区認定農業者会・JA浦川原支店・JAわかば営農センターの三者と連携し、春作業開始直前の3月中旬に、米品質向上に向けての決起集会を開催したところである。

指導機関の皆様には、継続的に濃密な技術指導が成育ステージ毎に行われることを期待する。

昨年度末には、加工事業を廃止し、水田農業を中心とする経営のスリム化を実現し、米の収益に依存する経営に切り替えてきたところである。

引き続き栽培技術向上や、機械施設の導入・稼働等を通じてコスト低減や労働生産性を高め、更に多角的な販売チャンネルを構築して経営改善に努めなければならない。

### (2) 重点事項

#### ① 公益目的事業

浦川原区を拠点とする当法人は、地域社会の振興を農業面で寄与することが求められ、定款で定める事業の確実な遂行を図ることを基本に、人口減少や高齢化などの環境変化に向き合い、時代にふさわしい活動を模索する中、常に地域や農家に寄り添い、信頼される組織運営に努めなければならない。

これまでと同様、引き続き担い手への農地の集約化を推進しながら、一方で当法人が直接管理する農地については、その規模の適正化に努め、需要に応じた売れる米づくりを基本として良質米の安定生産及び販売の推進を図ることで、法人経営の安定化と地域の農地保全に寄与する。

#### ② その他の事業部門

加工事業は廃止したが、施設設備等売却の清算業務は令和3年度末まで継続する。

施設設備等の売却益については、農機具更新等の公益事業への投資に充当するものとする。

また、収益事業として取り組む公共施設等維持管理事業は、育苗施設労務作業受託や道路施設等の草刈業務、公共施設等の冬囲い及びその取り外しなど、引き続き業務の受託に努めることとし、民間からの作業要望にも可能な限り対応して業務の拡張に努め、法人経営の安定化に資する。

#### ③ 法人運営部門

##### ア 役員体制

令和2年6月の評議員・理事・監事の一斉改選後、満1年が経過した。

評議員並びに監事は、任期4年の内残任期間3年を有している。

理事は、任期2年の内残任期間1年となり、令和4年6月の評議員会には改選が行われる。

理事の残任期間1年の間に、理事会での新たな執行部体制のあり方や、理事の選考などについて、理事会としての方向性を検討し、結論を得ておく必要がある。

#### イ 職員体制

令和3年度の事務局は、事務局長1名・事務局次長1名・オペレーター1名(新採用)でスタートする。

従来、嘱託職員のオペレーターについては、年齢や体調面も考慮し、4月～12月までの季節的な短期雇用契約の臨時職員とし、支障がなければ翌年以降も同様の臨時職員として採用を予定する。

## 2. 法人経営の概要

法人経営が水田農業に集約されて2年目となるが、昨年の反省に立って品質に優れた主食用米の生産に努めるとともに、確実に売り切るために、飼料用米・加工用米・米粉用米などの生産を増加し、今年度は酒米の生産はしない。

令和3年度は、米の消費動向によって経営を左右する事態も想定され、当法人の経営ばかりでなく地域農業を持続化する取り組みに、大きな支障を及ぼす年となる恐れもあり、さまざまな情報へのアンテナを張る必要がある。

## 令和3年度事業区分別事業計画書(案)

### I 公益事業

#### 1 農作業支援事業

	令和2年度実績 (ha)			令和3年度計画 (ha)			金額 (千円)			
	全体	再委託	直営	全体	再委託	直営	全体	再委託	直営	
農作業支援事業	耕耘	2.65	0.20	2.45	2.50	—	2.50	165	—	165
	代かき	2.82	0.33	2.49	2.80	—	2.80	252	—	252
	田植	2.67	0.28	2.39	2.30	0.20	2.10	154	13	141
	溝切	1.63	—	1.63	1.50	—	1.50	52	—	52
	刈取	8.45	0.14	8.31	8.00	0.20	7.80	1,560	39	1,521
	畦塗り	1,400(m)	—	1,400(m)	1,500(m)	—	1,500(m)	132	—	132
	そば刈取	7.10	—	7.10	10.00	—	10.00	1,100	—	1,100
	合計	25.32	0.95	24.37	27.10	0.40	26.70	3,415	52	3,363

#### 2 農地保全事業

① 農地保全のための管理耕作(経営規模) 21.51ha

うち水稲作付:17.28ha そば作付:3.56ha 保全管理:0.67ha

作付品種	面積(ha)	反収(俵)	収量(俵)
コシヒカリ	5.23	8.3	435
みずほの輝き	3.77	9.0	339
こがねもち(県認証)	0.82	8.0	65
こがねもち	5.38	7.8	421
亜細亜のかおり	0.68	10.5	71
新潟次郎	1.40	10.5	147
合計	17.28	—	1,478
そば	3.56	40kg	1,424kg

#### ② 農地保全事業収入

品 種	数量(表)	内 訳	単 価	金 額
コシヒカリ	375	直接販売	27,000	10,125,000
	60	JA出荷	12,500	750,000
小 計	435			10,875,000
みずほの輝き	25	直接販売	16,000	400,000
	289	JA出荷(飼料用米)	200	57,800
	25	JA出荷	10,500	262,500
小 計	339			720,300
こがねもち(県認証)	65	JA出荷	16,000	1,040,000
小 計	65			1,040,000
こがねもち	54	直接販売	26,000	1,404,000
	13	JA出荷	16,000	208,000
	65	農産物加工組合出荷	18,000	1,170,000
	289	一文出荷(加工用米)	6,500	1,878,500
小 計	421			4,660,500
亜細亜のかおり	71	㈱自然芋そば出荷	5,000	355,000
小 計	71			355,000
新潟次郎	147	JA出荷(飼料用米)	200	29,400
小 計	147			29,400
合計				17,680,200
そば	1,424	JA出荷	150	213,600

水 稻	17,680,200	
そ ば	213,600	
合 計	17,893,800	管理耕作事業収入額

農地保全事業にかかわる収入(各種補助金・過年度精算金・交付金等)

国庫補助金	5,069,500	水田活用の直接支払交付金(戦略作物助成)
	3,324,800	水田活用の直接支払交付金(産地交付金)
	1,448,000	水田リノベーション事業交付金
	462,800	畑作物の直接支払交付金(ゲタ対策:面積払)
市補助金	1,050,000	中山間地域等直接支払交付金
農地中間管理事業業務委託料収益	600,000	中間管理機構事務手数料
管理耕作事業収入	200,000	R2年度米清算金収入
雑収入	90,000	多面的機能支払交付金の事務手数料
合計	12,245,100	

③ 農地保全事業支出

事業支出項目	支出内訳	数量	単価	金額	備考
種苗費支出	コシヒカリ	940	583	548,020	水稻苗代金
	みずほの輝き	680	668	454,240	〃
	こがねもち	1,100	668	734,800	〃
	新潟次郎	250	668	167,000	〃
	重細重のかおり	120	450	54,000	〃
	重細重のかおり	20	600	12,000	種籾代金
小計		3,110		1,970,060	
資材費支出	肥料			1,700,000	肥料代
	農薬			600,000	〃
	紙袋	1,300	91	118,300	米用紙袋
	フレコン	40	2,000	80,000	米用フレコン
	米発送用段ボール 米袋(餅米用)・ラベル			100,000 50,000	米発送用
小計			2,648,300		
賃借料支出	管理耕作小作料	180	13,000	2,340,000	小作料(水稻)
	管理耕作小作料	35	3,000	105,000	小作料(そば)
	CE施設利用料等			3,692,500	施設利用・乾燥・調製・色選
	乾燥調製代	40	2,000	80,000	そば
	精米料	30	300	9,000	
	電気柵電源料	3	2,000	6,000	
小計			6,232,500		
負担金支出	賦課金等			53,000	
消耗品費支出	作業用品			20,000	
保険料支出	農機具共済掛金			180,000	総合保険(一部)
	収入保険			200,000	
小計			380,000		
広告宣伝費支出	特産品代			110,000	
燃料費支出	軽油			649,000	免税軽油・軽油
	ガソリン			560,000	軽自動車等
小計			1,209,000		
委託費支出	農作業再委託料			52,000	
	無人ヘリ防除費			200,000	
	草刈・水管理委託料			125,000	
小計			377,000		
手数料支出	米・そば持帰検査手数料			164,620	
	自己取手数料	80	1,210	96,800	
小計			261,420		
雑支出	契約金金利			2,500	90万円
小計			2,500		
合計				13,263,780	

## II 収益事業

### 1 収 公共施設等維持管理事業

公益事業に資するため、上越市並びにJA等が所有する施設等の維持管理に関する作業受託を積極的に行い、当法人の活動に必要な資金確保のための活動を継続する。

(単位:千円)

	R2年度実績	R2年度実績	R3年度計画	R3年度計画
草木除去 側溝掃除	市道(2回)・林道 第一工業団地	2,382	市道(2回)・林道 第一工業団地(2回)	2,407
公園管理 冬囲い等	中猪子田・長走・谷・国道沿線 うらがわら駅・虫川大杉駅 高齢者生活福祉センター・個人宅	2,595	中猪子田・長走・谷・国道沿線 うらがわら・虫川大杉駅・高齢者生 活福祉センター・個人宅	2,855
除雪	除雪作業受託	1,825	除雪作業受託	1,000
育苗施設 受託事業	JAより労務・施設管理を受託	5,591	JAより労務・施設管理を受託	4,800
	合 計	12,393	合 計	11,062

令和3年度収支（正味財産増減）予算書（案）

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

単位：千円  
3ページの1枚目

科 目	本年度 予算額	公益事業	収益事業	法人会計
I 一般正味財産増減の部				
1.経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益				
基本財産利息	5	0	0	5
事業収益				
地域農業支援事業収益				
農作業受託収益	3,415	3,415	0	0
管理耕作事業収益	18,095	18,095	0	0
地域農業活性化事業収益				
農地貸付料収益	1,500	1,500	0	0
農地管理手数料収益	30	30	0	0
農地中間管理事業委託料収益	600	600	0	0
公共施設等維持管理受託事業収益				
公共施設等管理作業受託収益	5,262	0	5,262	0
道路等除雪作業受託収益	1,000	0	1,000	0
育苗施設作業受託収益	4,800	0	4,800	0
受取補助金等				
受取国庫補助金				
経営所得安定対策収益	10,306	10,306	0	0
受取地方公共団体補助金				
中山間地域等直接支払交付金収益	1,050	1,050	0	0
農業公社運営費補助金収益	1,350	800	0	550
その他補助金等収益	0	0	0	0
その他補助金等収益				
その他補助金等収益	0	0	0	0
雑収益				
受取利息	1	0	0	1
雑収益	100	100	0	0
経常収益計	47,514	35,896	11,062	556

科 目	本年度 予算額	公益事業	収益事業	法人会計
(2) 経常費用				
事業費				
役員等報酬	400	360	40	0
給料手当	13,051	11,269	1,782	0
臨時雇賃金	5,025	1,440	3,585	0
退職給付費用	0	0	0	0
福利厚生費	2,179	1,880	299	0
旅費交通費	20	20	0	0
通信運搬費	580	580	0	0
減価償却費	4,602	4,602	0	0
消耗什器備品費	0	0	0	0
消耗品費	120	120	0	0
修繕費	2,900	2,900	0	0
印刷製本費	40	40	0	0
図書費	32	32	0	0
資材費	2,648	2,648	0	0
材料費	200	170	30	0
種苗費	1,969	1,969	0	0
燃料費	1,248	1,248	0	0
光熱水料費	172	172	0	0
賃借料	8,012	8,012	0	0
広告宣伝費	110	110	0	0
保険料	581	581	0	0
租税公課	1,005	1,005	0	0
支払負担金	553	553	0	0
支払手数料	275	275	0	0
委託費	377	377	0	0
支払利息	3	3	0	0
期首商品棚卸高	0	0	0	0
期首材料棚卸高	0	0	0	0
期首資材棚卸高	0	0	0	0
期末商品棚卸高	0	0	0	0
期末材料棚卸高	0	0	0	0
期末資材棚卸高	0	0	0	0
事業費計	46,102	40,366	5,736	0
管理費				
役員等報酬	357	0	0	357
給料手当	687	0	0	687
福利厚生費	184	0	0	184
旅費交通費	10	0	0	10
通信運搬費	191	0	0	191
消耗品費	51	0	0	51
修繕費	10	0	0	10
光熱水料費	263	0	0	263
賃借料	389	0	0	389
保険料	62	0	0	62
諸謝金	0	0	0	0
支払負担金	204	0	0	204
支払手数料	1	0	0	1
委託費	426	0	0	426
雑費	10	0	0	10
管理費計	2,845	0	0	2,845
経常費用計	48,947	40,366	5,736	2,845
評価損益等調整前当期経常増減額	-1,433	-4,470	5,326	-2,289
評価損益等計	0	0	0	0
当期経常増減額	-1,433	-4,470	5,326	-2,289

科 目	本年度 予算額	公益事業	収益事業	法人会計
2.経常外増減の部				
(1) 経常外収益	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
他会計振替額	0	4,470	-4,470	0
税引前当期一般正味財産増減額	-1,433	0	866	-2,289
法人税・住民税及び事業税	300	0	300	0
当期一般正味財産増減額	-1,733	0	556	-2,289
一般正味財産期首残高	29,478	4,081	46,407	-21,010
一般正味財産期末残高	27,745	4,081	46,963	-23,299
Ⅱ 指定正味財産増減の部				
一般正味財産への振替額				
一般正味財産への振替額	0	0	0	0
減価償却額	0	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	41,681	1,181	0	40,500
指定正味財産期末残高	41,681	1,181	0	40,500
Ⅱ 指定正味財産増減の部	69,426	5,262	46,963	17,201

令和3年度収支（正味財産）増減予算書内訳表（案）

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

単位：千円

科 目	本年度 予算額	公益事業	収益事業 (公共施設維持管理事業)	法人会計 (管理費)
I 一般正味財産増減の部				
1.経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益				
基本財産利息	5	0	0	5
事業収益				
地域農業支援事業収益				
農作業受託収益	3,415	3,415	0	0
管理耕作事業収益	18,095	18,095	0	0
地域農業活性化事業収益				
農地貸付料収益	1,500	1,500	0	0
農地管理手数料収益	30	30	0	0
農地中間管理事業委託料委託料収益	600	600	0	0
公共施設等維持管理受託事業収益				
公共施設等管理作業受託収益	5,262	0	5,262	0
道路等除雪作業受託収益	1,000	0	1,000	0
育苗施設作業受託収益	4,800	0	4,800	0
受取補助金等				
受取国庫補助金				
経営所得安定対策収益	10,306	10,306	0	0
受取地方公共団体補助金				
中山間地域等直接支払交付金収益	1,050	1,050	0	0
農業公社運営費補助金収益	1,350	800	0	550
その他補助金等	0	0	0	0
その他補助金等収益				
その他補助金等収益	0	0	0	0
雑収益				
受取利息	1	0	0	1
雑収益	100	100	0	0
経常収益計	47,514	35,896	11,062	556

単位:千円

科 目	本年度 予算額	公益事業	収益事業 (公共施設維持管理事業)	法人会計 (管理費)
(2) 経常費用				
事業費				
役員等報酬	400	360	40	0
給料手当	13,051	11,269	1,782	0
臨時雇賃金	5,025	1,440	3,585	0
退職給付費用	0	0	0	0
福利厚生費	2,179	1,880	299	0
旅費交通費	20	20	0	0
通信運搬費	580	580	0	0
減価償却費	4,602	4,602	0	0
消耗什器備品費	0	0	0	0
消耗品費	120	120	0	0
修繕費	2,900	2,900	0	0
印刷製本費	40	40	0	0
図書費	32	32	0	0
資材費	2,648	2,648	0	0
材料費	200	170	30	0
種苗費	1,969	1,969	0	0
燃料費	1,248	1,248	0	0
光熱水料費	172	172	0	0
賃借料	8,012	8,012	0	0
広告宣伝費	110	110	0	0
保険料	581	581	0	0
租税公課	1,005	1,005	0	0
支払負担金	553	553	0	0
支払手数料	275	275	0	0
委託費	377	377	0	0
支払利息	3	3	0	0
期首商品棚卸高	0	0	0	0
期首材料棚卸高	0	0	0	0
期首資材棚卸高	0	0	0	0
期末商品棚卸高	0	0	0	0
期末材料棚卸高	0	0	0	0
期末資材棚卸高	0	0	0	0
事業費計	46,102	40,366	5,736	0
管理費				
役員等報酬	357	0	0	357
給料手当	687	0	0	687
福利厚生費	184	0	0	184
旅費交通費	10	0	0	10
通信運搬費	191	0	0	191
消耗品費	51	0	0	51
修繕費	10	0	0	10
光熱水料費	263	0	0	263
賃借料	389	0	0	389
保険料	62	0	0	62
諸謝金	0	0	0	0
支払負担金	204	0	0	204
支払手数料	1	0	0	1
委託費	426	0	0	426
雑費	10	0	0	10
管理費計	2,845	0	0	2,845
経常費用計	48,947	40,366	5,736	2,845
評価損益等調整前当期経常増減額	-1,433	-4,470	5,326	-2,289
評価損益等計	0	0	0	0
当期経常増減額	-1,433	-4,470	5,326	-2,289

単位:千円

科 目	本年度 予算額	公益事業	収益事業 (公共施設維持管理事業)	法人会計 (管理費)
2.経常外増減の部				
(1) 経常外収益	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
他会計振替額	0	4,470	-4,470	0
税引前当期一般正味財産増減額	-1,433	0	856	-2,289
法人税・住民税及び事業税	300	0	300	0
当期一般正味財産増減額	-1,733	0	556	-2,289
一般正味財産期首残高	29,478	4,081	46,407	-21,010
一般正味財産期末残高	27,745	4,081	46,963	-23,299
Ⅱ 指定正味財産増減の部				
一般正味財産への振替額				
一般正味財産への振替額	0	0	0	0
基本財産利息	0	0	0	0
減価償却額	0	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	41,681	1,181	0	40,500
指定正味財産期末残高	41,681	1,181	0	40,500
Ⅱ 指定正味財産増減の部	69,426	5,262	46,963	17,201

## 資金調達及び設備投資の見込みについて

事業年度: 令和 3年4月1日～令和 4年3月31日

(1) 資金調達の見込みについて

当期中における借入れの予定の有無を記載し、借入れ予定がある場合は、その借入先等を記載して下さい。

借入予定		なし		
事業番号	借入先	金額	用途	

(2) 設備投資の見込みについて

当期中における重要な設備の投資(除却又は売却を含む。)の予定の有無を記載し、設備投資の予定がある場合には、その内容等を記載して下さい。

設備投資の予定		あり		
事業番号	設備投資の内容	支出又は収入の 予定額	資金調達方法又は 取得資金の用途	
公1	田植機	3,430千円	自己資金	